

8 日幡城跡

(倉敷市日畠1085東)



日幡城跡の中に祀られた慰靈碑等。15代当主日幡直之氏により、城跡碑が建立されている。

中国地方の大名・毛利氏が備中国南東部一帯に整備した境目七城(宮路山城・冠山城・備中高松城・加茂城・日幡城・庭瀬城・松島城)の一つ。

1582年(天正10)、織田信長の命を受け羽柴秀吉は、3万の大軍をもって備中国南東部に侵入し毛利方の諸城を次々と攻略した。このとき三代城主日幡六郎左衛門景親は、羽柴方に寝返った上原元祐(毛利元就の娘婿)からの誘いを断ったため、元祐と内通していた景親の弟大森蔵人に謀殺された。その時、日幡城も攻略され落城となる。

